

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 7 部門第 1 区分
 【発行日】平成 19 年 1 月 11 日 (2007.1.11)

【公開番号】特開 2001-160401(P2001-160401A)
 【公開日】平成 13 年 6 月 12 日 (2001.6.12)
 【出願番号】特願 平 11-342249
 【国際特許分類】

H 0 1 M 4/88 (2006.01)

H 0 1 M 8/10 (2006.01)

【F I】

H 0 1 M 4/88 K

H 0 1 M 8/10

【手続補正書】

【提出日】平成 18 年 11 月 16 日 (2006.11.16)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】 固体高分子電解質型燃料電池用のガス拡散電極において、触媒層が、触媒粒子と連通孔を有するプロトン伝導性固体高分子電解質とプロトン伝導性をもたない有孔性樹脂とを含むことを特徴とする燃料電池用ガス拡散電極。

【請求項 2】 前記有孔性樹脂がプロトン伝導性固体高分子電解質の連通孔中に設けられたことを特徴とする請求項 1 記載の燃料電池用ガス拡散電極。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 3

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 1 3】

そして、連通孔を有する固体高分子電解質の製造方法は、プロトン伝導性固体高分子電解質を溶媒 a に溶解させた溶液 a' を、アルコール性水酸基以外の極性基を有する溶媒 b に浸漬することにより、溶媒 a を溶媒 b で置換し、その後溶媒 b を除去する工程を経ることが好ましい。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 4

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 1 4】

また、プロトン伝導性をもたない有孔性樹脂の製造方法は、プロトン伝導性をもたない樹脂を溶媒 c に溶解させた溶液 c' を、樹脂に対して不溶性でかつ溶媒 c と相溶性のある溶媒 d に浸漬することにより、溶媒 c を溶媒 d で置換し、その後溶媒 d を除去する工程を経ることが好ましい。